

2026年度中国古典文化講座

中国の人魚と 人面魚

—神話はいかに伝えられたのか

講師 松浦 史子 氏
(二松学舎大学文学部教授)



魏晋南北朝時代(220-589)は、中国未曾有の大動乱期として知られる。

東アジアの東端に位置する日本の歩みをみると、ちょうど弥生時代から古墳—飛鳥時代という国のいしずえが築かれ始めた時期にあたるが、とくに飛鳥時代の文化には、中国の神話世界からの影響を見逃すことができない。

ではこの時代の中国大陸では、古来の神話世界はどのように伝えられ、描かれてきたのだろうか。

20世紀後半におびただしい発掘成果を上げている中国西北地域の墓葬画像群のうち、中国最古の神話的地理書とされる『山海経』の人魚・人面魚の表象に関わる作例を中心に、魏晋—南北朝時代初期の神話受容の在り方について考えてみたい。

6/20^土

13:00~14:30

オンラインライブ配信

参加無料 (要事前申込)

お申込み・お問合せ：立命館孔子学院

603-8577 京都市北区等持院北町56-1 アカデミア立命21内

TEL: 075-465-8426 Mail: koza@st.ritsumeikan.ac.jp

<https://www.ritsumeikan.ac.jp/confucius/>